

登録コード	J5010300	開講年度	2026					
授業科目	証券投資論					担当教員	都築 幸宏	
英文授業名	Introductory Finance					副担当		
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・1時限		対象学年	(20・23カリ対象科目) 経：3年
講義室	経法401 演習室		授業区分	講義	遠隔授業科目			
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」					⇔	【授業の達成目標】	
	経法23加(2026改)・応用経済, 経法23加・応用経済							
	専門知識を応用・実践する力として, 計量的分析手法によるデータ解析を用いたリスクの定量的評価, 実験経済学による社会制度の機能の検証, 医療や福祉の現場における社会調査の手法を実践した地域の問題発掘, 法の経済分析を通じた法制度の効果・影響の検証, などのスキルを習得し, 経済の実情に即した政策提言, あるいは企業行動の決定を行うことができる能力を身につける。					⇔	専門知識を応用・実践する力として, 証券投資の基礎的な理論をさせるようになる。とくに債券と株式の理論価格の計算、複数の資産に投資した場合のリスク分散効果の計量、金融派生商品によるリスクの制御ができるようになる。	
	経法23加(2026改)・応用経済, 経法23加・応用経済, 経法20加・応用経済							
	【2020年度以降カリキュラム対象】専門領域での基礎知識として, 経済学に基づく論理的思考法及び統計的分析手法を身につける。そして, 経済理論の応用分野として, 金融, 公共政策, 法や制度の経済分析をテーマとする3つの専門コースで, 専門知識を具体的な問題解決に実践する力を身につける。					⇔	専門領域での基礎知識として, 証券投資の基礎的な理論をさせるようになる。とくに債券と株式の理論価格の計算、複数の資産に投資した場合のリスク分散効果の計量、金融派生商品によるリスクの制御ができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	本授業では大学で講義される標準的なファイナンス理論の中で,証券投資の数理的な部分に焦点をあてて講義を行う。まず債券や株式などの個別の証券の評価手法と複数の証券に投資した場合の評価手法を解説する。次に、先物やオプションなどの金融派生商品と実質的にこれらが組み込まれている生命保険と住宅ローンの仕組みを紹介する。まとめとして、これらの理論が個人の資産形成とどのように関係しているかを述べる。 担当教員が金融の実務経験を活かして講義を行います。							
(5)授業計画	(1) 金融商品 (2) 投資の成果の計測と金融商品の評価 (3) 債券とその評価 (4) 株式と財務諸表(株式の評価) (5) 利回り曲線と金利の期間構造 (6) 分散投資 (7) 株式と財務諸表(実例) (8) 小テスト1 (9) 先物契約 (10) オプション (11) 金利デリバティブ (12) 生命保険と住宅ローン (13) 小テスト2 (14) 資産形成 (15) まとめと補足 最後の授業(15回目)の最後の15分を授業アンケートに回答するための時間とします。							
(6)成績評価の方法	レポート(30%) + 小テスト(30%) + 期末試験(40%) レポートはほぼ毎回出題し、次の講義の前日を期限とする。							
(7)成績評価の基準	授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、難しい応用問題が解ければ「卓越している」とする。							
(8)事前事後学習の内容	事前の学習として、講義資料を読みわからない箇所を明確にしておく。事後学習は、レポートのみならず教科書の演習問題などを解く。前回の授業の内容を理解していないと、次の授業についていけないことが多いので、事後学習を怠らないようにすること。 ※この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。							
(9)履修上の注意	財務会計と金融論Bを履修しておくことを推奨する。							
(10)質問,相談への対応	質問や相談は授業中、授業後、オフィスアワー(火曜日10:30-11:30)、またはメール(yukihirotsuzuki@shinshu-u.ac.jp)にて対応する。							
【教科書】	なし							
【参考書】	清水克俊(著)「金融経済学入門」東京大学出版会 俊野 雅司,白須 洋子,時岡 規夫(著)「ファイナンス論・入門:イチからわかる証券投資と企業金融」有斐閣							